

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 京都市立紫竹小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒603-8422
京都市北区紫竹下園生町26

E-mail : shichiku-s@edu.city.kyoto.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 119 名 女子 117 名 合計 236 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

<5年>

9月 紫竹エコ本舗（リサイクルショップ）に取り組む。
・企画 ・商品作り ・販売 ・収益の使途の検討

10月 長期宿泊学習に向けての準備をする。
・若狭の自然や原発問題について調べる。

10月 長期宿泊学習

長期宿泊体験（H26年10月15日～18日）
＜若狭湾青少年自然の家＞
＜世久見地区漁師民宿＞

10月 まとめ
・自分の身の回りの環境問題について調べ、自分にできることを考え
学校や地域に発信する。

12月 エコライフについて学習し、環境への意識を高める。

（冬休み）エコライフチャレンジを実践する。

1月 エコライフチャレンジの報告及び振り返りをする。

2月 家庭の生ごみ回収の取組（4年～6年）

2月 エコフェスタ（地域の環境をテーマとしたイベント）にて
生ごみ回収の取組の結果を発表

<6年>

2月 紫竹エコ本舗（リサイクルショップ）に取り組む。
・企画 ・商品作り ・販売 ・収益の使途の検討

活動の様子

<紫竹エコ本舗>



<長期宿泊学習>



<エコライフチャレンジ>



<生ごみ回収の取組>



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）